

令和7年度 女性が輝く東京農業特別支援事業

「輝く東京農業女子講座」レポート 南多摩Vol.3



第3回南多摩地域視察講座が、2025年11月20日(木)に清瀬市「関ファーム」、「サニーサイドラボ」で開催され、女性農業者を中心に、13名(男性含む)が参加しました。今回は先進事例視察「環境制御型ハウストマト栽培と果樹加工・シェアキッチン」の取組を視察。関ファーム 代表 関 健一氏より、環境制御型ハウスの栽培技術、サニーサイドラボ 関 なをみ氏より、地域と連携したシェアキッチン運営を学びました。視察後の質疑では両氏の技術力や実践力に関心が集まり、自身の農業への応用を考える機会となりました。



テーマ	先進事例視察「環境制御型ハウストマト栽培と果樹加工・シェアキッチンの取組を視察」
概要	最新の環境制御型ハウストマト栽培で、少ない農地で最大の収益を達成する経営を学ぶとともに、果樹の加工およびシェアキッチンを視察して6次化の取組を学ぶ。
講師	関ファーム 代表 関 健一氏 サニーサイドラボ 関 なをみ氏



関ファーム



サニーサイドラボ

■ 第1部 関ファームの視察

先進的な環境制御型ハウスを備える「関ファーム」を訪問。温度・湿度・CO₂・日射量などをセンサーで可視化し、常に最適な状態へ自動調整できる仕組みと、そのメリットを学びました。参加者からは「天気左右されない環境を作れるなんて!」「作物の状態を数字で判断できるのは良い!」といった声上がり、スマート農業への関心が一層高まりました。

■ 第2部 サニーサイドラボの視察

サニーサイドラボは、保健所許可の厨房を備え、飲食店を目指す方が試作・販売に挑戦できる場として運用されています。ここでの経験を経て独立した利用者もいることが紹介されました。また、地域のハンドメイド作品の展示や日替わりランチなど、地域の人々が自然に集まる仕組みも取り入れられており、農家や飲食に挑戦したい方、地域が“つながり”を育てる拠点として機能しています。参加者からは「加工・販売の入り口として活用しやすい」「地域と関わる機会が広がる」といった声が聞かれ、6次化を進めるうえで“場の力”を活かす方法について理解が深まる視察となりました。



質問する参加者



振り返りのようす

■ 第3部 視察先で得た学びの振り返り(事例紹介・質疑応答)

参加者からはお二人に対して多くの質問が寄せられました。関 健一さんには、農業技術の高さや設備管理、マネジメントに関する質問が集中し、その卓越した技術力と経営力に参加者は強く感心していました。一方で、関 なをみさんには、シェアキッチンの立ち上げ方や地域との関わり方など、実践を伴う活動についての質問が多く寄せられました。それぞれテーマは異なるものの、参加者は自身の農業ビジョンに近い視点で話を聞いており、学んだ内容をどのように自らの活動に生かすかを考える、有意義な時間となりました。

参加者の声①

「シェアキッチンというものを知らなかったので、自分がこれからやりたいことのひとつ候補になり、夢が広がりました!」



20代

参加者の声②

「なるべく効率化を図り、楽しんで農業に取り組みたいと思いました。圃場見学は大変勉強になりました。ありがとうございました。」



50代

参加者の声③

「やっている内容は異なるけれど、トマトの葉かきのコツを教わったので、すぐにやってみようと思う。」



60代

参加者からは、講座を受けての前向きな感想や、講座を通じた交流の広がりを実感できる意見が寄せられました。実践的な内容と、すぐに現場で活かせる学びが多い講座を開催しておりますので、ぜひご参加ください。お待ちしております。



輝く東京農業女子講座

第3回
南多摩地域
講座

先進事例視察 環境制御型ハウストマト栽培と 果樹加工・シェアキッチンの 取組を視察

最新の環境制御型ハウストマト栽培で、
少ない農地で最大の収益を達成する経営を学ぶとともに、
果樹の加工およびシェアキッチンを見学して
6次化の取組を学ぶ。

11/20 木

11:00～17:30(集合10:45)
[受付開始10:30～]

●事前に昼食をお済ませください。バス移動中、軽食をとっていただいても構いません。

受講無料

定員 30名

男性も参加
できます!

集合場所

SBI新生銀行 八王子フィナンシャルセンター前
(〒192-0046
八王子市明神町2-26-9 MZビル1階)

参加対象

東京都内の女性農業者
農業法人等で雇用されている方
女性農業者のご家族等

こんな方に
オススメです!

- ・狭い農地で高い収益を上げる最先端技術に興味がある方
- ・共同出荷の事例を詳しく知りたい方
- ・6次化のアイデアを得たい方

参加
することで…

- ・最先端の環境制御型ハウストマト栽培の技術と経営を知る。
- ・生産者がグループを形成して卸業者と組んだ共同出荷システムを知る。
- ・農家が運営するシェアキッチンや加工を見学して、6次化のアイデアを得られる!

お申し込み・詳細は裏面をご覧ください。

今回の講座はコチラ！

● スケジュール

第1部

関ファーム(圃場視察)
サニーサイドラボ(圃場・加工場・シェアキッチン視察)

第2部

視察先で得た学びの振り返り(2つの農園の事例紹介や質疑応答)
※付近の会議室に移動します。

● 事前に昼食をお済ませください。バス移動中、軽食をとっていただいても構いません。

講師



せき けんいち
関 健一 関ファーム 代表

400年前から清瀬で代々農業を営む17代目。2002年に東京初となる水菜のハウス栽培を始め、2007年には将来的な農業経営を考え、単価が高く、経営の安定を望めるトマト栽培を始める。作付け品目を絞りながら、2014年にはトマトの養液栽培を導入。流通も100%市場流通から徐々に市場外流通を増やし、現在は100%市場外流通で経営を展開している。



せき なをみ セキ園芸／サニーサイドラボ

清瀬市で果樹農家を営む。嫁く前は臨床検査技師として勤務。農作業を手伝う中で「自分にしかできないこと」を模索し、母の助言を受けて未利用果実を活用したジャム工房を設立。自販機や青山マルシェで販売し、より消費者に近い販売の形を目指して「サニーサイドラボ」を立ち上げた。

● 集合場所のご案内

SBI新生銀行 八王子フィナンシャルセンター前
〒192-0046 八王子市明神町2-26-9 MZビル1階



【電車でお越しの方】

京王八王子駅「1番出口」より徒歩約3分
JR八王子駅「北口」より徒歩約10分

※集合時間は10:45となります。遅れてしまった場合でもバスは時間通り11:00に発車いたしますのでご承知おきください。

※当日の緊急連絡先 輝く東京農業女子講座運営事務局
河治:080-4655-9822 原口:080-7966-9689

● 申込はコチラから

参加ご希望の方は下記のQRコードまたはURLよりお申し込みください。

<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/251120/nougyou/>



応募期間

2025年11月14日(金)
17:00迄

オンライン申込をご利用いただけない場合は、南多摩農業改良普及センター(TEL:042-674-5971)にお電話にてお申し込みください。

● 今後の講座のスケジュール



※開催場所、スケジュールは各募集チラシをご確認ください。スケジュールは変更になる場合がございます。

お問い合わせ:輝く東京農業女子講座運営事務局 mail: info@agri-tokyog.com
南多摩農業改良普及センター(TEL:042-674-5971)